

「直島町週休2日工事」Q&A

Q1 完全週休2日と月単位の週休2日との違いを教えてください。

A1 完全週休2日は、土曜日・日曜日を休工とする制度です。月単位の週休2日は、現場閉所率または休日率の割合を4週間で8日以上とする制度です。

Q2 要綱第4条第1項アのただし書きの「災害時の緊急対応及び品質管理・安全管理等のために継続して行わなければならない作業」とはどのような作業ですか。

A2 次のような作業が考えられます。

- ・災害の発生が予想される場合の予防作業及び災害発生時の対応作業
- ・コンクリート養生、レイタンス除去作業等の品質を確保するうえで必要な作業
- ・立入禁止柵の設置、風飛散対策等の第三者災害の防止作業や安全パトロール
- ・その他、監督員が必要と認めた作業

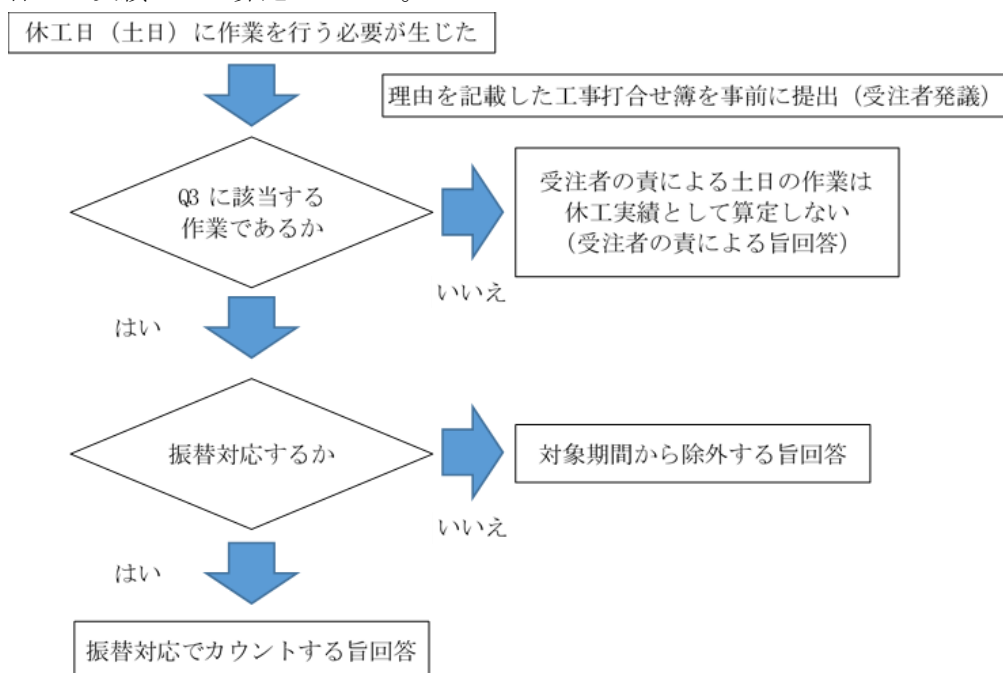
Q3 要綱第4条第1項イの「完全週休2日において振替を行うことができる」とはどのような場合ですか。

A3 次のような場合が考えられます。

- ・近接工事の工程調整の結果、休工にできない場合
- ・道路使用許可条件や地元要望のため、土曜日または日曜日しか作業許可がもらえない場合
- ・降雨、降雪、出水期等により、作業予定日に作業が行えず、工程管理に著しく影響を与える場合
- ・その他、受注者の責（都合）によらず監督員が必要と認めた場合

Q4 要綱第4条第1項イの「完全週休2日」の振替の考え方を教えてください。

A4 休工日を変更する場合は以下のフローとなります。ただし、受注者の責により現場作業を行う場合は、休工の実績として算定しません。



Q 5 要領第4条第1項イの「休工日の振替を行う」場合の考え方を教えて下さい。

A 5 事前に監督員との協議により、月単位の週休2日の場合は、振替日を決めてください。完全週休2日の場合は、振替が必要な日を含む前後7日以内の土曜日及び日曜日以外の曜日に休工日を決めてください。ただし降雨、降雪、出水期等で休工日の振替を行う場合は、休工する事を決定した時点で速やかに監督員と協議して振替日を決めてください。

Q 6 要領第4条第1項ウで仮に土曜日を作業予定日としていた場合で、雨天などで当日休工とする場合の手続きはどうなりますか。

A 6 Q 4 の手続きと同様に行ってください。

Q 7 祝日はどのように取り扱えばよいでしょうか。

A 7 月単位の週休2日の場合は、休工すれば休工日の実績とすることができます。完全週休2日の場合は、祝日は平日と同様に取り扱い、原則として1週間のうち土曜日及び日曜日を休工とすることとします。

Q 8 降雨等による予定外の休工日は、休工日の実績と考えてよいでしょうか。

A 8 降雨や降雪等により休工する場合は、工事監督員と協議し、休工日の振替を行うことで実績として扱うことが出来ます。この場合、休工を決定した時点で速やかに、振替日を工事監督員と協議して決めてください。完全週休2日の場合は、前後の土日への振替を工事監督員と協議して決めてください。

Q 9 要綱第7条の内容とは、具体的にどのようなものになりますか。

A 9 週休2日工事について、週休2日を確実に実施することが確認できる工程を検討し、工程表（別紙工程表例参照）を作成してください。なお、工期延期を行うことが入札公告等において明記されている工事は、工期延長後の工期で作成してください。

Q10 要綱第8条の工事中標示板は、どのような記載になりますか。

A10 工事看板に「直島町週休2日工事（完全週休2日）」または「直島町週休2日工事（月単位の週休2日）」と区別して表記してください。

Q11 要綱第11条の休工日の確保状況を確認できる資料とはどのようなものですか。

Q11 休工日の確保の状況を確認する資料の例として別紙（週休2日確認シート）を参考にしてください。

Q12 要綱第13条の経費の補正の内容はどのようなものですか。

A12 当初予定価格の積算は、完全週休2日を達成した場合の補正を行っているため、完全週休2日を達成できなければ、休工実績に応じて、以下の通り変更設計を行います。

なお、交通誘導警備員の労務単価についても同様に補正します。

①土木工事標準積算基準（電気通信編、機械編、公園編を含む）による工事

経費区分	完全週休 2 日 (土日)【当初】	未達成の 場合	月単位の 週休 2 日	未達成の 場合	
労務費	1.02	→	1.02	→	補正なし
共通仮設費率	1.02	→	1.01	→	補正なし
現場管理費率	1.03	→	1.02	→	補正なし

- ・土木工事標準積算基準を適用する工事の市場単価のうち、土木工事 22 工種について補正を行う。
(別表 1 参照)
- ・土木工事標準単価 28 工種についても補正を行う。(別表 2 参照)
- ・土木工事標準積算基準書（機械編）を適用する工事の労務費補正は、製作工（機設）は補正対象外とする。

Q13 要綱第 3 条では、年末年始休暇 6 日及び夏季休暇 3 日間は対象期間から除くとのことですが、夏季休暇 3 日間の内に土日の休工予定日が重なる場合、別途 2 日（土日の重なる部分）、休工日を設定する必要があるのでしょうか。

A13 休工予定日（該当工事における休工予定が土日であれば「土日」）を休工日としてカウントすることができることとします。したがって、対象期間外を設ける事によって 4 週 8 休が達成できない場合に、別途休工日を設定する必要はありません。なお、現場閉所率の考え方は以下のとおりとなります。

例) 8 月の閉所日：8 日（夏季休暇の土日を休工日予定）、となる場合

夏季休暇として除く日＝3 日（夏季休暇）－2 日（夏季休暇中の休工日）＝1 日

8 月対象期間＝31 日－1 日（夏季休暇として除く日）＝30 日

$8 \div 30 = 26.66\% < 28.5\%$ （4 週 8 休未達成）

※月単位の現場閉所率が 28.5%未満で未達成となったときは、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に閉所を行っている場合に、4 週 8 休（28.5%）以上を達成しているものとみなします。

上記の例では、

8 月の現場閉所日数 8 日 $\geq$ 8 月の土曜日・日曜日の合計日数 8 日 （4 週 8 休達成）

なお、完全週休 2 日を選択した場合は、従来通り年末年始休暇、夏季休暇とは別に土日を休工としてください。

Q14 半日を休工する場合は、0.5 日の閉所としてカウントしてもいいのでしょうか。

A14 原則 1 日単位で休工や休日を確認するものであるため、0.5 日としてカウントできません。

Q15 月単位の考え方を教えてください。

例えば 3 月 18 日から工事着工した場合、3 月 31 日までをひと月として週休 2 日の達成を確認するのでしょうか？それとも 4 月 18 日までをひと月として週休 2 日の達成を確認するのでしょうか？

A15 上記の場合、3月18日から工事着工した場合、3月31日までをひと月として週休2日の達成を確認します。

なお、この考え方については、工期末の場合も同様です。

Q16 月単位の確認でその月の土日の合計数休んでいるにも関わらず28.5%を達成できない月は未達成になるのか？（例えば31日の内8日休み→25.8%）それが対象期間を通して続く場合も未達成になるのか？

また、振替日の休工日扱いはどうなるのか。

A16 月単位での達成の確認方法はその月で28.5%以上達成しているか確認する方法と、その月において土日の合計数以上休工としているか確認する方法のどちらかで確認してください。

対象期間を通して続く場合でも月ごとに土日の合計数以上休工としていれば達成したとみなします。

また、降雨等による受注者の責によらない予定外の現場閉所の場合は振替前の日を休工日にカウントし、受注者の責による現場閉所の場合は振替後の日を休工日にカウントし、それぞれを考慮した対象期間及び月単位での週休2日の達成を確認します。

Q17 要綱第14条のアンケートの内容はどのようなものですか。

A17 アンケートを実施する際に別途通知いたします。

Q18 全体の手続きの流れはどのようなものになりますか。

A18 別紙（週休2日工事手続きフロー）を参考にしてください。

別表 1 週休 2 日工事における土木工事市場単価方式の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位	完全週休 2 日
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.00	1.00
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）		1.01	1.01

別表２ 週休２日工事における土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位	完全週休２日
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02
鋼製排水工設置工		1.02	1.02
表面被覆工（コンクリート保護塗装）	固定足場	1.01	1.01
	高所作業車	1.01	1.01
表面含浸工	固定足場	1.02	1.02
	高所作業車	1.02	1.02
連続繊維シート補強工	固定足場	1.02	1.02
	高所作業車	1.02	1.02
剥落防止工（アラミドメッシュ）	固定足場	1.02	1.02
	高所作業車	1.02	1.02
漏水対策材設置工	固定足場	1.02	1.02
	高所作業車	1.02	1.02
防草シート設置工		1.01	1.01
紫外線硬化型 FRP シート設置工 （ポリエステル樹脂）	固定足場	1.01	1.01
	高所作業車	1.01	1.01
塗膜除去工		1.02	1.02
バキュームブラスト工		1.01	1.01
道路反射鏡設置工	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
仮設防護柵設置工（仮設ガードレール）		1.02	1.02
機械式継手工		1.02	1.02
抵抗板付鋼製杭基礎工		1.01	1.01
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工		1.01	1.01
FRP 製格子状パネル設置工		1.00	1.00
浸食防止用植生マット工（養生マット工）		1.02	1.02
支承金属溶射工		1.02	1.02
耐圧ポリエチレンリブ管（ハウエル管）設置工		1.02	1.02
フレア溶接工		1.02	1.02
H型ボラード設置工		1.02	1.02
橋梁用水切り材設置工	固定足場	1.02	1.02
	作業車	1.02	1.02

別紙 週休2日確認シート

週休2日確認シート

受注者 住 所 香川県香川郡直島町○○○番地○
名称又は称号 ○○○○株式会社
契約工期入力 例) 2025/4/10 代表者氏名 ○○ ○○

印

工事名	令和〇年度〇〇〇〇														工期		自		至		令和7年10月31日		備考										
	6月							7月																									
工事着手前に提出した休工日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
工事着手前に提出した休工日																																	
休工日●																																	
対象外×																																	
工期日数 21 対象外 6 / 21 = 28.6 %	OK														OK		現場閉所率 6 / 21 = 28.6 %		OK		8 / 6 = 100.0 %		OK		8 / 31 = 25.8 %		NG		8 / 8 = 100.0 %		OK		
現場閉所率 10 / 29 = 34.5 %	OK														OK		現場閉所率 8 / 31 = 25.8 %		NG		8 / 8 = 100.0 %		OK		8 / 8 = 100.0 %		OK						
工期日数 31 対象外 2 対象期間 29 土日数 10 / 10 = 100.0 %	OK														OK		現場閉所率 8 / 31 = 25.8 %		NG		8 / 8 = 100.0 %		OK		8 / 8 = 100.0 %		OK						
現場閉所率 10 / 29 = 34.5 %	OK														OK		現場閉所率 8 / 31 = 25.8 %		NG		8 / 8 = 100.0 %		OK		8 / 8 = 100.0 %		OK						
備考																																	

着手前の休工予定日に○を入力

実際現場閉所した日に●を入力

月単位の達成状況

項目	8 月															9 月															備考		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
工事着手前に 提出した休工日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
降雨による振替																																	
休工日●																																	
対象外×																																	
工期日数 31 対象外 2 対象期間 29 土日数 10 / 10 = 100.0 %	OK														OK														8 / 30 = 26.7 %		NG	OK	
現場閉所率 10 / 29 = 34.5 %	OK														OK														8 / 30 = 26.7 %		NG	OK	
備考																																	

夏季休暇と休工予定日が重なる場合は
休工日としてカウント可
(年末年始休暇、一時中止期間等も同様)

夏季
休暇

降雨等のやむを得ない事由により振替する場合
当初予定していた休工日の方を●としても可

9/4協議

夏季休暇と休工予定日が重なる場合は
休工日としてカウント可
(年末年始休暇、一時中止期間等も同様)

降雨等のやむを得ない事由により振替する場合
当初予定していた休工日の方を●としても可

項目	10 月										11 月										備考												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20			21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
工事着手前に提出した休工日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
休工日●																																	
対象外×																																	

凡例

《完全週休2日(土日)達成状況》

- : 休工予定日
- ◇ : 休工予定だったが現場作業のあった日
- : 休工日
- × : 対象外期間(夏季休暇、年末年始など)

- OK
- 40 日
- 40 日
- OK

別紙 週休2日工事手続きフロー図

